

9月定例会の概要

9月定例会では、初日に市長から補正予算案3件、水道事業剰余金の処分に関する議案1件、平成27年度の決算認定13件の計17件が提案され、決算認定を除く4議案について各常任委員会での審査を経て、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件3件、意見書案1件が追加提案され、いずれも同意または可決しました。
(議案の審議結果は9ページをご覧ください。)



B型肝炎ワクチンが定期予防接種に追加されます。

一般会計補正予算 418万円

平成28年10月より、B型肝炎ワクチンが定期予防接種に追加され、無償で受けることができるようになります。

対象となるのは平成28年4月1日以降に出生した生後2か月以降1歳未満の乳児で、全3回の接種が必要です。

(※満1歳以上のお子様でも接種することはできますが、全額自己負担となります。)

B型肝炎とは

B型肝炎ウイルスにより発症する病気です。多くの方は発症後数カ月で治りますが、慢性化すると、肝硬変や肝臓がんへ進行する場合があります。

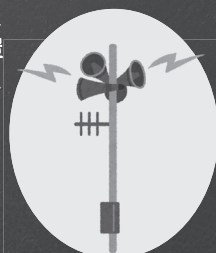


補正概要

総務費

防災行政無線工事 420万円

防災行政無線が聞こえづらかった府中町榎(はりのき)地区にスピーカーを増設



教育費

競技用備品購入 400万円

東京オリンピックに向け、カヌー競技の事前合宿誘致のためカヌー艇等を更新

